

インターネットから 自分を守る方法



個人情報を教えない

- 初めて会った人を信用してはダメ。
- プライバシー設定はできる限りやっておこう。あなたのSNSアカウントが誰でもアクセスできる状態なら、あなたがどこに住んでいて、どの学校に通っているか全部わかってしまいます。

騙されない

- 加害者はネット上で嘘のプロフィールを使って別人になりすますことを覚えておきましょう。共通友達がいる場合、相手を知らない場合、フォローを許可しないようにしましょう。

デジタルタトゥー

- インターネット上に投稿をする文字、写真、動画は公開され、消えない可能性があることを覚えておきましょう。このことをデジタルタトゥーと呼びます。



怪しいアカウントはブロック

- 知らない人からのメッセージは無視、又はブロックしましょう。
- あるアプリやゲームで知り合った人が、LINEなど他の手段で連絡を取りたいと言ってきたら、気をつけましょう。
- 性的なメッセージを送られたり、要求をされたら、相手をブロックし、サイトの管理者に通報しましょう。



相談する

- もしインターネットで「これ大丈夫かな？」と思ったら、信頼できる大人に相談しましょう。そのような大人がいないときは、ゾエ・ジャパンにご相談ください。
- インターネット上で知り合った相手が裸の写真や動画を送るように要求してきたら、あなたは危険な状況（人身取引：写真等が別人に渡り売買される等）にあります。既に被害にあい、どうすれば良いかわからない時は、私たちに相談してください。